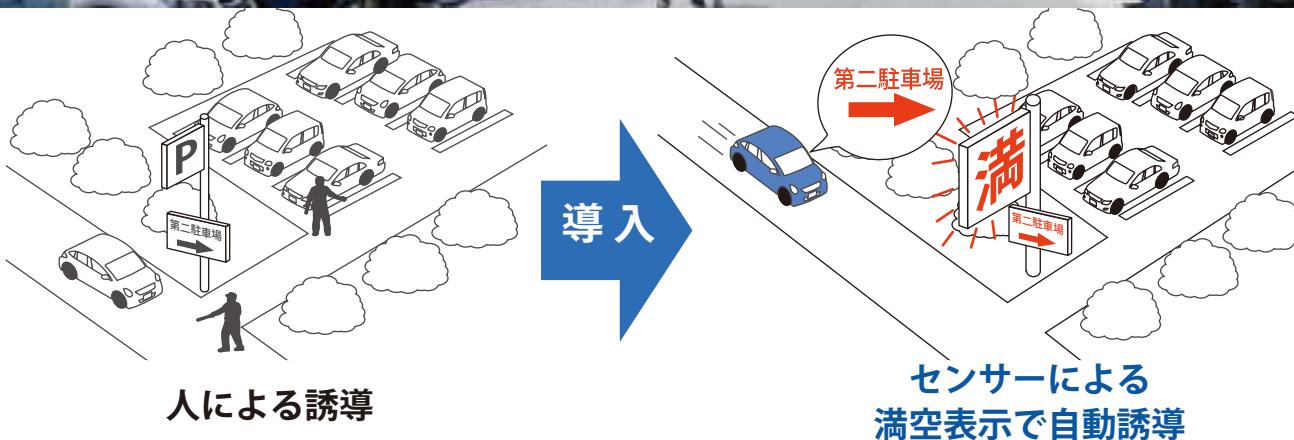


駐車場の満空管理で、交通誘導員を削減



期待できる導入効果



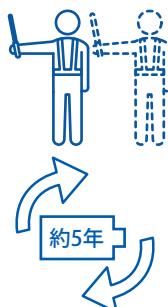
第二駐車場への自動誘導

満空表示灯の設置で、来院者の判断による第二駐車場への自動誘導を実現。



駐車トラブルや混雑の緩和

駐車場での混雑を緩和することで、事故やトラブルが減ります。



交通誘導員の削減

センサーによる24時間365日の在車検知で、空き車室を案内する交通誘導員を削減。

機器メンテナンスの負担軽減

機器メンテナンスは、約5年に1回の電池交換で済むため、余計な負担はありません。

導入試算

■20車室の駐車場を満空管理する場合



動作説明



システム系統図



機器特長



ワイヤレス車両検知センサー
OPS-01SS

用途 車両検知

- あらゆる地面に設置可能
(アスファルト、コンクリート、砂利)
- 専用リチウム電池駆動(交換可)
- 検知信号は無線送信
- 普通乗用車が乗り上げても壊れない構造



ゲートウェイ(制御器)

OPS-01GW

用途 信号受信／設定／満出力

- 外部接続のインターフェースは3種類
(リレー接点、USB、RS-485)
- 液晶モニターで設定内容確認可能、動作表示灯付き
- センサー登録台数100台



マルチファンクションユニット
OPS-01MF

用途 信号中継／外部センサー入力／満出力

- 3つの機能を1台に集約(同時使用不可)
- 屋外設置可能



満空表示灯 自立タイプ

NS-18J-OP

用途 表示

- 周囲の明るさに応じ、自動的に表示面の輝度を調整
- 見やすい両面表示

●ポール無しの壁面・角柱取付タイプもあります。
型式: NS-18-OP